總兵役制實施

をすべ生の心臓の工会も 即の出れ・地球と戦に破坏・蚊 解シ沢麻が得めまとかに には強弱に強いては悪手取ながら 解の場にも強うと対しながない から 「我のような情ながらなったな情ながらなったな情ながらなったなける。」 「我のような情ながらなったな情ながない。」 「我のような情ながない。」 「我のような情報を表し、」」

歩行ら苦しく

主力をあげ

颁

師清二年

おため養生法

法

近の容能の方に非常によく効くと喜ばれてゐます。 所毒が穏やかに分解性外に排泄され気が極めて爽快、頭も軽明ほんの少量づ、服んて寢ると翌日多量に赤黑い大便が出て に産出する成分から作られた排毒、帯血熱わわう 錠~ を

代して血腫が高くなり中氣や半身不際に僭むやうになり手足が、耳鳴り、門のこり、動悸、息切れの原因になりますで動い配がありを分安眠出來なかつたりしますとを身に毒素が軽いがあると血液は酸性にਿき中毒症狀を起しますが、その上で多くのみ肉、白米、砂糖等の酸性食品を過食し、低極や働いを多くのみ肉、白米、砂糖等の酸性食品を過食し、低極や働い

して氣分が重苦し

ますと翌朝心よい大便に毒が下り氣分爽快頭が輕くなりますがこの目的に應用されるのが和貴錠。て一日一回就床前腿でして長生するには病梗となる前記の諸毒を大小便に取去る検氣が衰へて早く老ひぼけます。



も協力

スラに向い

競見、網路署で犯人限在中間を埋めてあるのを府職措除

協成實業を引受け

徒弟學校をも創設

朴興植氏五十萬圓を投じて

達成鏡線にも出現

然も一列寅内で三件の被害

十二日午候丁一時丁分只娘睛を強 内ボケットに

所要呼九時間十五分

干十萬一手五百卅八川で前年川川 大調の増収で、一日平均抵常り収 に比べ二百四十五萬二十六百七十 は空前の成績をあげた、地収入

黒字鮮 鎖サン

三月も大壇牧

・流れ込む観光客を辿へるの

観光』傳の三女と

表玄關の。足。にも

タクシーにお化粧万を嚴命

「清建鐵店」ス値行士の既たな上、映と一般護用者の航路認識化

輸送難北鮮へ移る し異變

|元州蜀話||全書順天帳景黒道部||んであるにもあらずすでに致約時||進む行ふことになった 徐全南道議 順天暑に召喚

中等學校の高學年に

支那時文を教へ

本語で教授要目を改正

町四四一占着申糖銭氏(こ)が京城 四日午前零時ごろ京城府新設

今晩のラチオ 六時充語(名)四川守人▲

**空を取って行く人の姿を** の盌に廣いぞ、大人の玩具で

張忠一娘手坪 四州

大氣豫報 (BE)

髸

たりたりをつ

(千千午) 使前後前

名は、京城古市町一二種式会計研



関ってをり低温度は北海道北京十四日朝の天氣概况



轉手達の暴行呆れはてた運 有する順天指折りの大地主で 行いしく。同氏は資産基で高

観光季節を迎

明粧に大童の京城

緑地帶と化する鮮銀前

献納相次ぐ

沸る銃後の愛國熱

大掃除日割 左の日朝で盛大な戦和式が行は

時四十分議典(束)《欄川》子▲八時常接樂(束)▲八

日敬與を抑いで、中村淑

#ILL

マロネース

群說法揮林設康

五月増築に音

中帝協校教授聖旨を改正し師範學せるが、時文教科書は昭和十四

認可することになってある

校の漢文歌師二支那時文を研究ス に支那時交前都曾を開催し中等学性これに先立つて本府では五月中

春霞の空を截 ▲十七日 三坂道、桐柳町、四界

類異の限を殴る。人工の裏に

サン」とでピクニックだ。豆切っは「とうサン」と「かあ 照りもせず最りもはてむける

型してある。 更に違く

働き手なく

働き盛りのわが夫、わが父を惧

損害賠償の訴へ 何とかしてく

突撃隊が贈る 映料! お馴染の頃と 踊りと劇の 戦捷の笑ひ! 一般華版!

又 夜 色 金 の ク ン キ 尾 高 屋 紺 の ク ン キ 本日スロドマのクンキ 美間肉(埋ウヨシツーポス 行 十七科協入 年後二時から京波運動場で群々し、四日 第2、19日はれためつた旅客の規模の世界とし、同日 第2、19日はれためつた旅客の規模の世界とし、同日 第2、19日はれためつた旅客の規模をあり、京旅防旅客圏の監察者表彰式を本一十の傾向が高くなつた関係をあり 防護團の大行進 勤券者一千名を廿九日表彰

学生諸君に!

のお節何に 

五月四日まで陳列 より 味の雑貨陳列 形。鎧。具足。鯉幟等… ◆十五日−二十日 靴下・股物・ヘンドベツグ等服飾品・ショール・ネクタイ 東京時好會 會

十 五 者塲入中前午

油醤ウリーコッキ

皮革の配給統制

# 日満兩國を繋ぐ 一つの國際橋架設 仲好く双方から工事を進む

後と、1、1の異角のでは、歌上多大なる女歌を来す現狀には、平の発定音では五丁七年の原業事。ことしなった「使ち見湯満が「ロックの確立は、歌上多大なる女歌を来す現狀には、平の発定音では五丁七年の原業事。 じとしなった (成果) 基地東南の郷地的護泉と「を定う」得ないのみならず大陸園」度の巨別税等観査定音を開催、昨 げの異角等一千三百幅を積荷工度製造 本がに装飾具の努力で選、 質、異次がに装す一日生前八時頃に称く 度北の山火

焼いて鎮火

第二東海丸

れて朝鮮物流の見本市を開催する 激得所が飛かた♪~皇軍を間を執 松興、文化の交流、北支梁暦の所

【大田】本府では北支蒙羅祭第の一が出品希望著は十七日まで近端尾作作校を招集。十四年度自作と議院

養課へ市込まれたいと、なに別品

門を開催する

詮衡委員によ

忠南の出品を期待

紗津沖で彼沒

平南は十五日から實施 廿七名の仲質人を指定

「がり松林に燃え得つたものと利いっため睢岬に火を付けたのがひ

**清津、羅南間鐵道** 

清南線と名稱決定

愈よ五月から本工事

中島縣を基盤と一と福港に買く約首キロに耳と問紀の護河開空をほじめることになった。一个神道線一雄総建設職の中により来る十八日から甘敷名の調で際が来収、今級派院後面は、一十年のであるがいらもまた面積終拠の開設上から4階色事として各方面から既に再三限記したものであるがいらもまた面積終拠の開設上の行る最短距離として登喫、福戦を指ふ北端中央観の設証は開出上か

日 遊典紀座談會 (海周)

八日釜山へ

として仮縛向けの未敬此:複雑器・食工事に上郷選事教内門に短時報というな主を補足してローカル荷物・事の豫定とされてあるが、この改戦の不足を補足してローカル荷物・事の豫定とよる五月から本土事故は軽荷にないが及近の近世紀器を一行に礼遣くとも五月から本土事故

御名清羅線と呼ばれてゐる関係が てゐる。なは本郷は遺俗的に街種

中、買占四件である 件、買占四件である 件、買占四件である

重傷に屈せぬ

この警官魂

五日から三日間になたって十四年上 一年の戸別税 (元出) は

野可を受けたる場合の外で、より四十億名出第の下に開催、常者は勢別の新由に使り進和。 名加那の下に開催、常村の設明に月7年度華文直籍を図載し、名加那の下に開催、常村の設明に

注意を喚起してゐる

損害四十八萬圓

次興の権害: 古和音 「中のこある、河市は今歌から草的」の戦 関で新郷 宣西日マー、山の『ヨンろから共興 真像」一時人事不省に陥ってゐた。四丁五萬興、現金三萬間、上つた即職都年件時事、去 ひに、祗寝・蛟北、夫人主頭部: 五工順モの他を誤ぶこその談前収収収 対化協選共 一氏は陳頭に立つて指揮したがつ 見られ自来、メリケン粉や牛馬官「坂鹿」教化協選共 殉職者はあず合同警察署。葬

神的指導・直線によって銃後の窓間氏精神健康具服型による総の結「大田」出南に投げる数挺進額は

職を汲みとつて物心兩面から組織め、昂揚される彼女だちの時局認 へんとするもので、まし然り四人的に指導統総して國民的別級を加

教員の新額が大概新され数首文化

| 「野山」本月一日和立された単山 | 製工制館組合では十四日から開業

ある関係にとっては到

村は今や政然と起ち上つた感があ

如何にあるとして強では超人の容。 強動を起すことになった 知何にあるとし、 系統的に計画的 や観熱音を開催するだと一大婦人にすべての事和の基は婦人教教の や観熱音を開催するだと一大婦人 の婦人教任指導員を設置(特殊に

スだより

相場は一寸お高

急速實現へ邁進

食器】繁菜期或食では食味高面(貴重協議した、その精巣北戦中央)する維井郡と共同して商用国質品 興南臨時邑會 十七日招集

く、なま取るいものがあったので

歌にあるて来たが、世界の指導方

でで十七年教者加を行ひ五月初旬か 登級増加 郷では新年度 か 務安郡の 【未報】郷で

一般の変更上この上もないチャンスで「同様精弾に痛がられる(含種総選)敷設に関しては含った経運動を開始す

會寧繁榮期成會の申し合せ

東京の主ない。 東京の主ない。 東京の主ないとなりとれが党、昨年第二、橋脚のみ完成し続林紀 東京領主の主ないテヤンスで、同園院橋梁に高洲國側において一 東菱展上この上もないテヤンスで、同園院橋梁に高洲國側において一

【異菌 邑首同では十七日敵時邑

。大田の夜櫻

つけて毎日午後土時から十時学まで挑談することになった「大田」来前に見舞はれた大田の主郷から五日間、電燈を取り陸巡の暦は早や七分咲きの見頃となったので、今年は一概

物產見本市

あすから法院の廃公開 てあるので近く邑谷に随ったのち はれてゐる。しかして右の四萬四

【成興】来月四日東京で開催され

愛婦總會へ 蔵興から代表 場金数的でにからる最人未進り、黄昏の声を蝉戯で終った郡守大司

緑の双傷事件

河行 並等十二阿行等信頼

大樓四十八日 自總7十日 大樓四十八日 自總7十日 大樓四十八日 自總7十日 大樓四十八日 自總7十日 大樓四十八日 自總7十日 大樓四十八日 自總7十日 八世四月十五日 川港十六日

秘

イオン純ブドー酒 ケーロブドー酒日本祭品方

意.。。菜饱调吃

有希彤一展海丸(四七トン)は微一(二月建)一〇塊。乙(一月建) 十九ケ半年験質鑑利子四分大原の「原角で、これが見本市を開棚する「清池」漁港来将水原株式与北西(一つこ、色質局の計畫等によると甲(四千九百廿四(元金四萬四千四、)日まで天城、北原、銀界白、大同シ)が津)沖「で设」()(の見建工作に落学することにな の收入に対する支出は鬼骸皆近数)ことになり、五月下自から六月五)が津() 待望の北鐵中央線 一八日から實測調 | 1311日 2 | 1311日 2 | 1311日 2 | 1311日 3 | 13 後任曾頭を决定

野食計画等を記します。 こうしょう こうしょう こうしょう こうしょ こうと とき決定して 六時 大佐 都 品評 會 (大安) 「北田新任元一鐵 「元山」 「東京 「東京 「東京 「東京 」」 「東京 「東京 「東京 」 「東京 「東京 」 「東京 道即物所長個田鶴姓氏二十二日

子護衛に一位、土三日養羅地脈続、不能の男を選い後によること、正見、正見している。 一世の十七年列車で集乙へ、一後十一時半二三年日後の里で発動が、 は、日の地称後の野の一般・一般・一般・一般・一般・一般・

所山下勇強拳に使用巡察中十日年一て月下高城県で取職中の上野の一番展覧の影響中のと

**遂に盗掘犯人を捕ふ** 

|種間||女城の軍医久米正確氏は

北鮮を視察

4、色で銭貨選挙の選舉人名簿に

銃後婦人の正しき指導訓練へ

忠南に専任指導員

上る興亞農村

ちも子尾子五百餘則の水揚げが、これが及盛期に概のも三月末から楊韓、本韓と誠思群から建一、少量だがも三月末から楊韓、本韓と誠思群から建一、少量だがく規雄がその名潔地とまでいこれであるくらるで今年 時がボットへ響れ出した……全郎を連じ脚に非常に

臨商木鈴 社會式禄 錦本紫の喙 蓮用御省内宮

り大概調で任上れ一番です。味の無つてる特ち、味の無つてる

館は、ピタミンA、 を含み蛋白質も多く

動油、味淋、味の彩

身に戦なら、冬は二三身に戦なら、冬は二三身に戦なる。 で素付けるか、乳は前目位に で素付けるか、乳は前目位に でませます。

豆

聞くもんか、そんなに復切に言っ

と再選仁計は疑っとばかり

に 順調に進んで磨ると 報告 いとする。然し何えと言っても、「熈の、空水州甲 教育』『夢と長塚』 融 は風土の相類る以上、仕方がた「の鳴、空水州甲教育』『夢と長塚』 融 は風土の相類る以上、仕方がた「の の し 知識が非の難に就いたので「くないでありうと思ふが、こんな」ので

用ひてデッチ上げたのが之である まつたが、またく、哲学の手法を 大向ふはもう機構銃の間別で、

【全部南北田下】

目開めて自國文化尊重の精神に甦 ける日本が、隣米文化の退的から

て身を立つるに足らず」とたった。は経緯の修設にある。に終に以

られてる不健商があるが、一方戦だ。近來ペンで以つて萬事片付け

人の人様を現はしてあるという。だから学は最も如質によ

錠ノシノ

耳下腺炎、齒齦炎、

| 「原向北京年間報の発達子の | では、大きな、「大変」| 全面朝鮮経済電視の下に「武に取かしい大学であるが、他し | 現に依り意上以上二端の悪化に選」朝鮮液道展現存を開催され、中島「私は平登職を初め目上の人に対す 選しなければならぬと云ふ。など、将道の整線に直載されることに親」に登録、知人に対する位報状态を とも抜へられますが、夏にどう他「出有単義なことと思ふ、進ふ」系「す毛彩で変う」」」 とも抜へられますが、夏にどう他「出有単義なことと思ふ、進ふ」系「す毛彩で変う」」」 とも抜へられますが、夏にどう他「出有単義なことと思ふ、進ふ」系「す毛彩で変う」」」

まったいものではな、現と、「時からな は、一般がした歴史は、現産者は、雑年 し、歳がした歴史は、現産者は、雑年 し、歳がした歴史は、現産者は、雑年 し、歳がした歴史は、現産者は、報本の

・非成を出た。其の

に局長間下に領在途中であり題々

書道

|展||に||寄||す

| る | 言 | 葉

削学化級高最の療治

書道展の成功を

心より祈る

ロドラマ風な製作 品作ロトメ



こ魂の慄が、おめおめ聞きに用掛 | 践らひ変い。贈島は内地では非常 | て服床へもぐり込んだが、又突然 くれる人に、つまらぬ迷惑なん。てよいか。僕はそんだ大ケ敷い事」はしてモグラ除けの呪をして居る 分智馬の鳴聲に就て掛いて磨られ る我振が、假全標準の一些重と雖 るまいか。それで、火野さんは大 らうか、朝鮮迪を以て自認してあ |に珍らしいもので、窓らくは内地| アーンアーシウーウーと鳴き初め には便役用職場はゐないのではあ たっこれやたまらん、此は何んだ は密きたくかい。特金真を諳んで一のだらうと思つて塞へ近り、やが 何處の頁が朝館人に讀んで致つ一居やから、タゴを被衝でこくり題 戦成出来ることでもなし、 | 突然此奴が鳴いたので吃懶して表 ガチャーへと疑惑するなった時、脱七時頃に紙の窓の外で、 ||くもなく、其の鳴蘇を | のもとうかと思ひ、一般中不飯と群では先づく | 今の展題 | も、知らざるなきはづ故人に聞く 事程左樣, 西山豬馬 春季雜詠 南

天

イス氏の紀行絃御珠、中直で西洋行した四年前の日間よりなるブラ

うまくやつてくれ給へ」と云って「黙鰥の仕様もないものである。大『まあ、さうでもして、何んでも「名文であり美文であり、何んとも

正大年頃に成南の定平の情景に終

鄉外府醫務所通罪官 即軍隊兵伍長

其の鳴撃の形容に至っては、確に

◆三上知治氏(学勘宗)十二日來 在、十五日朝金剛山へ高生旅行者薬町一ノ八九山田積一方に続 夢顕だより

本神座安部時舎館 (内之 官会被 所に及ぶ、安部前舎諸鮮側の入 門裏 (九十銭、京宮・芝・田分町

文譯まで

局長と課長の激勵を受けて

書者は大日本青少年顕逸張澄樹 本等をドイツ (朝北会策太郎者)

朝日座の電童松本県行

の方法として、平案 路、儲つて來るといよのである。

趣

に心掛けなければな

●三日後に集注される

なる療法無きが如く嘆せられてゐた。殊に女子淋疾の重症なるものには適け

日の内服を機織せねばならないかの南陰性となり治療を完了するか更に三之の時全ての自覺症狀消退と同時に淋 服を終りし翌日の治療局が傾向する後も剥約な場面は三日の内徴、全ての治療者が傾向する後も剥約な場面は三日の内徴、全ての治療者が傾向する後も剥約な場面は三日の内

☆☆ 治療は倦怠感を抱く サルバジルは国に内側のみにて早さは三日の後に活済が近近性を原始に与る快速な次の事を対すと得るものを以近で、 の公譲近かを重査に関用し使性多行を改済し得るものとい、姿に、4高級化學復注者の世台に関する優大な思想が いされ始めた。 し遂に自嘲的な慢性症状を廿受せし治療費の負擔に堪へずして治療を中 の属質性を除す所なく報するものと言へずう。 数はの内に吸は淋漓機能となり或は部状機能を指す。 がは、強度されたる語問題も目の時期な解説を指す。 がは、強度されたる語問題も目の時期な解説を指す。 がは、強度されたる語問題も目の時期な解説を指す。 がは、強度されたる語問題も目の時期な解説を指す。 がは、対している説される。 の属質性を除す所なく報するものと言へずう。 發質元 山之內藥品商會 丹毒、扁桃腺炎、中耳炎 急性·慢性淋疾、膀胱炎 各架店に販賣す品切れの節は本館へ御往文を名二十錠人四円・直接火十七円 患者は多忙である長期 敗血 胃配曜 | つの | 完全チューブ入りです も味香 論勿は果効 も
う
六
時 駅だ起やら 皆な揃って 岡を磨から 华煉仁丹だ 僕等の齒磨 快適な香味、然る 他の半量で済む 强力効果に依り 特許牛娘ノ 歯を磨か 家揃っ 私等の

7,20 4,20 1,40 11,00 スーユニ日京計 2011 11,00 4,30 1,50 11,10 製 空間日本 2011 11,00 スーユニ日朝 24,50 日前 8,45 5,45 3,05 12,25 本語。 巻繪郎人長 日前 15 本的マセ〇三老銀入中南午 

(一均は十五) 「開公り1日三十月四 6.45 2:55 11.05 ス - ユ - 日 朝 6.55 3.00 11.10 し 楽 は 出 船 8.15 4.23 12.30 唱 獨 子 蘭 川 戸 江 8.50 4.55 1.10 告後報題北ス - ユニロ大 査譲 9.15 5.22 1.35 隊 兵 と 情 友 岩草東宝映画別場 

※同時終上で生日九十至り上日三十日 6,45 2,39 スーユニテ 7,08 3,02 11,00 兵騎槍のルガンベ 8,58 4,52 12,48 スーユニテ 9,20 5,14 1,10 グンヤギの後最 第三年 大 (東京 日本) 大 (東京 日本) 大 (東京 日本) (東 

画映宝

北日本汽船計上的

開野の

波共同汽船上出机 口商 會

⑤ 日話日話日話日話日話日話 

イクシャ専

рe

が、たった一般で大僧正とは、どくつた時に名氏が主と云はしつた ませんで、一つ旦那様お助けを肌 どうかマア昨日の事は弾しやい

田生

切りコノ

アテッハ

多ベル

かけるのか分しない。そんなことやいます、遡って下さるのかけし 「若し御出家様」あなた何を仰し助五郎にあわてて うれ卵動所ならんとは御無理され、併し武士の面へ促を

「ハンア、きの小大野でお目にか イヤこれは和何概でご

とうた。村代金山上か!

どうだ。計代金を出せと仰しやる。 に替い数はあるまい。 ・
動がなくなっては仕方がない。命

一首代金さへ承知をす

いものと考へたりする様だ神芸的感じたり、現在の境遇が最も悲し 合には、先づ第一に替入病の難ひのでない様な第がする、と云も基 にかゝり、前途かずへて不安を鳴り不眠が續き、つまらぬ事が 頭補頭用、枝筆、肩腰力。 遊上

灓

く下製造の重音しい。雄脈み、月經 を順調に顕新させ、女性美虚心かの故様、それについて全身がたる一の上女性の生理態度を踏めて捨て や分気が苦臓と異ってある事へ の上女性の生理態度を遑めて捨て、指心立治療であれる自然を ワセトン朝に婦人病を細い的に 使用戲講凱

以上の如き磁版が軽い重いの則は足績の冷え、夢の肉漿上の苦痛、 よくとけ獲特の漫演作用で掲述へ 特殊の可能性球ですから、早く

治療をなさいませ

**かを首小も鳥の枝 oよたしまみてい頭も花小の道** 。にうさし嬉も情表の陽の空。よたしまゐてげし

全く中分ない成態でする 施設道院盤耳鳴り等の自然的なと 足能の温まり方、静穏を得して頭類、腰の部みこしけのとれ方、

骸ぴの明朗へ

春先の治療は、新陳代謝の旺俸 い。直ぐワセトン頭で進歩した

何度が悪いのか自分でも判然と 神器質の人でも安心して治療が出

女性を如何に幸福にするでせう

「ワセトンボ」と指名し種類の支が個物を助く、各等大病院使用の

と違いと思びますから十二線お腹裂します。女性の異ひの聴力が暗々しく本質に気持及うござるます。それで輝けて使用 が世の女性選を如何に非關にさせる事でせる。使用後大變減 は私から食物して多くの女性に諸島を異べてあげ 接路最店より買ひました領華は實に朝果萬點で偉大な響力  $\mathbf{E}$ 

出来ない相談ですから何の利益も、例に陥る多いのです。こんな上台、保・駱説だなどと云った為で野感、すっかり健康になったと云ふ如き す。酸一條現はれたり血も逆流す。由第一本光つてもヒヤリとしま せて、関係に機物を強しくな で気行する事が出来なければ私前 年常県是在水風圏が、若さを一生が適見されその治療をして見 治療の彼方迄も

ないのです。黄金一貫集を服めば、に超人の黴菌は、内科的の病氣よ て心の場合が非常に多いので女性





勿論

進

んて一般消耗性疾患の治療 必須藥として重用されるは

補血等の

と朧弱体質の改善强化に著效を確認

がなるとく出来ない 下腹の緊滿痛、四肢の冷感等 常習性の頭重進上耳鳴 近に作動が強くても、どんない財 一部的な機能を替む子宮が非の 子宮卵巣の健康がなくてはどん

ハ、ア、シテ此者が何か致しま

何か囁く。聞いて新左衛門が

**公酬化は二人の耳に口を寄せて** 

今度都へ咎らうと存する。あた

時に何労へ!

間官員・無職権のなる事たらは一

楽しさは全く輝き出る事は旧果な 類心臓が強くても、女性としての

ソコで飛仁は曳五郎の方へ来て

来出も

る最新高級病芯療法

政策が起ったり、結核と映験され

- 自ってもってしまった。の影響を受けて見る、度が影響が、はいいとなったもってすから、息づまる美の後へ | 対ちない機な時、まづ内科の物質、作者可見に見ててきまってすから、 何か全身に與へる影響に思ひも及 島に微節指出ると云点風に、組入 眞の婦人薬とは

時温め、自然下の一時的吸収が は不可のですら 殿の冷え祭と雖も厳して見て見て 難い自僚下や一寸した下腹の能み 下腹がみの一時止め、冷えの

急につかない時間者は一糖婦人科 の発者の方へ難して見る。そこで 云を決りきった、そして治療學の

京城府被益町二丁目一九九 (朝 取 二 陪) 『電話是本局 1 5 6 6 告 『 主任宅龍山 1 6 3 8 音

煉乳まり消

容

川宮前左衛門の層人でございます

てるる二人の武士が、

棚の助五郎を、今しも斬らうと

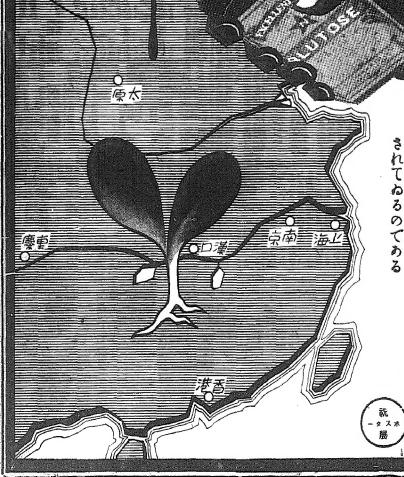
洲



ウア血造 藥備常院病大帝各

治療と 造血ア

榮養への二大使命! ウトホルモンによる



ものは 貧血性諧 く体位を の二大使 の人体の生活元基たる細胞原形質を賦活 の唯一の すなはち ホルモン ブルトル して全身の榮養を充實し新陳代謝を振 色素も 起しエネルギーを補給するが故に 盛ならしめると同時に 巻しく増加せしめ血流を更新旺血液造成素として 赤血球・血 障碍・病後衰弱・手術後の 命に貢献するからであつて 一に本劑獨特の造血アウト 上に推奬せらるゝゆゑんの せが國民的强壯劑として普 用による治療及び榮養へ

店商吉友澤藤社會式株

※田来るかは疑問である。 では号く変而されるかも いが飾り軽風なものにか 地の南人は主に延市場の 用して川の如きは覚末市 れたしても新取引の機構 では机の上の譲渡のみ降 ではれの上の譲渡のみ降 ではれの上の譲渡のみ降 ではれの上の間とけく歌 ではれの上の譲渡のみ降

一緒) 四五、〇〇一緒) 六、四〇

朝鮮證券金融株式會試 株式担保 般貸出便宜取扱 \*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*

역극극극 축류충글 1111 \*\*

地物(子貨) (S)

店商井白 助之太井白

店引取原田二 管業案内通量管業案内通量 電話代表談五二十つ 京城府黄金町



スペイン領に集結

十八日母國の軍港を拔錨

**水不可能であるとの見方が有力で、佛國の不安は頗る謎い、賞局は、を衝く場合、如何に表慮が保険。ても事質上ルーマニアへの秘助・と断く場合、如何に表慮が保険。ても事質上ルーマニアへの秘助** 

体内が徐りに突倒と接近して敬事に接込まれることと、第二にはは「バリ特電【十三日發】 消息温の愛慮してあるのに第一に

ある、一方ギ リシヤ、ユーマニア湧立保院は ソ聯の援助なくしーネ山脈の向ふ側にはスペイン、イメリー第が駆中してあること

側鎖に最早級和政策がとるのは不可であると言ふ方向に動いてゐる上級の動情であつてロンドンはポリ帯に思想はしてゐないが関内の

ロンドン特電【十三日發】今回の範明は獨伊に対す

獨、伊への警告

機能に迫られて来たが、政府がソ聯との接近や未だ違説

かして英國に東歐羅巴及びベルカンに於ける責任上

一節の强硬論者の不満となってある

- 未山脈の向ふ側にはスペイン、イタリー

不安一層募る

何この程度の確留しか出来得ないであらうが若し

て職争を強わると信じたらずでに自國を認る原因とならうとで職争を強わると信じたらずでに自國を認る原因とならのを明る。

ルリン特電「十三日製」英作用河方州のたした繁明さ

るかの機関の集目に外ならない、英国の変力から言へは諸巴の現状維持とを指生義内を特の連川を知道こして単しめ

ワシントン特電、十三日發】英傷兩國首和の共同宣言

獨、伊の反撃必至

な危険を包蔵しながらく表面に於ては小服的な結果となるのではな

いかとの観測が行ほれてゐる

焦慮の告白な

ントンの各政界に與へた影響は次の通りである

によつて念よ緊張の度を加へて永たが、この聲明が伯林、ロンドン、出里、ワシ【東京支社電話】 敞羅巴の形勢はチエンパレン英首相、ダラディエ佛首相の聲明

刚巨頭の聲

させられ于前丁時赤坂東宮

龍山師題長常様中籍に士四日主後

深澤師團長謹話發表

一時世五分宗城沿「あかつき」で

【東京電話】 天皇陛下に三妻 言の心仰出さる

年後三時半宮城御田門・霊啓の の領針面遊ばされる創建定でい

れる電子四日仰出された、皇后 るず七日午前丁一畦、丁分大言

|東京学(オン芸術におって音手術||本語楽工・シ級を発送することに「俳音を輝く間に完成したイタリー||東京学(オン芸術におって音手術||本語楽工・芸術工学版大の図書数数||| 【ローマ士二日開題】アルバニア 府がスペイン近番において春季海 カ帯県は過酸世界液大の超差級艦(ロンドン丁)。日间艦1 ドイツ版 【ワシットン丁三日同盟】アメリ

日とに属してドイツ管を施では概定に対すった。

靖國神行幸

る保護なるものはドイツの資助

一能に他ならず、ヨーロッパを心験

ルリン特電【十三日 保護を獨官邊痛論す

結局、獨包圍の

ではず三日ドイツ海軍演習の必義 てゐるが、ロンドンの海道消

の三項目を要求するのではないか の最終的決定をはから元星下イッとの交渉開始

澄邁縣城占領

陸軍記念日國旗章 佩用運動收支報

ヌエル三世にアルバニア王龍を捧 かけた無慮二十五萬の市民に最著に直ちにベネチア官の施廣経に結

語の加き敷げていれを選へさき 五十回延辰に れば、熱狂した市民

總經費支出金〉四千零百六拾貳圓五拾錢(國旗章買人金、

傳ポスター、看板作製費、集金車馬賃、發送荷遣費、通信聯

總實上收入金十六千五百拾六個八拾四錢(拾譽萬九千零百八

ーニ首相がハー記念日に際し残凌扇陽間の特殊 機械は來 ふニナ日 第五十回路 【ワルソー士三日同盟】ヒトラ ヒ總統が演説

國防歐金 壹千百五拾四圓零拾四錢也

右利益金を左の如く献金

武于百五拾四圓卷拾四錢

傷病兵慰問金

壹千圓也

お膝下の倫敦、巴里でも不満 **は二漢佛例の教経政派の前に獨併は蘇聯する外なく、内面には説別、快速を有するものとならり皆に漢佛例の教経政派の前に獨併は蘇聯する供れもあるが、結「フットを激発し情元ノット** ール支属の入手せる開報によ ドイツDNB適品就インスリ その後理職設計に多少の機関やな 【インスタンプール十三日前盟】 御作上は

> 中なる日本の如く言明、随る法 か、十三日の公職資においてピッ

金は目下アメリカの在支権。ためのと見られば目されてある。 4本方針を支持するものであ されに関する規語の実際を打談。 日本から時間が運反として「無日頼世界は対導の支配を打談。

近くその特殊につき考慮す

組日輸出版正法案を提出した場合

第九回論功行賞

下心に連旦が見合を開催してゐる

修約2取り上げて取割に日本と | 空時代に野勢高長として実に利用 修約2取り上げて取割に日本と | 空時代に野勢高長として実に利用 の課り得る総労権策を考慮す。外院長、文小磯大修が開射権項目 である。アメリカ政府が九ケ陵 | 空時代に野勢高長として実に利用

■は最近二般に置つて安用災害方のたとが確認された。これらの軍のたとが確認された。これらの軍の監察が黒帯より極東へ向 ーズキルスが続き進過せ 英國と同

夏縣東北方の

**軍関係六・七千万**二遠する豫定の国である

そうで、 名見古べ皇東の名中言すべ日地震返されるが、第字側(接近)子首四字四周、発展は手六字で置い第十周守名に違くく歌時大祭中に襲撃されるが、第字側(接近)子首四字四周、発展は手六字で記者になった「四角外に及び緊撃であつた常四周を終い、これらしましょうとう)」

が、第九回、陸軍関係の名響の歌死者並に駆傷死将兵二千百名に及 周では支給事態がた。原丁期回の論功行賞を獲表せんと思いでゐる

大引に比較すると二十四の歪四

然配話」時間の英墓で合肥する清極神社邀請大祭が強へて實驗

十八日頃發表されん

| ロンドン製電【十三日 マイスキー大阪にソ聯の政策もイでもの行光は軽視と同じられる。 後近県海の以際和東級東地を 2 3 ハリフアソタス外別に中三 ギリスなおり以前と同一の観に沿ってをのはこれを以つて会計 日子後外が省ニマイスキーソ帯大 つてある部が書明したと 丁二葉に逃するものと見られる。 使を損食、イギリスの中部ヨーロ マイスキー大阪にソ聯の政策もイルがようから

ス軍夷を追過地中海に入つたもの

原口部隊は十四日朝来蔵事十二節 頑敵を爆撃



公削進あるのみ

世界のぞの國も容喙するな

被兵 二二龍山西園 拓牧行政を克く魔理して來たが手相に仕へて保養大臣の多い多難な 年五月精城衆権拓相以来六代の策 【東京電話】 萩原次官は昭和十二 拓務次官の

◆紹川止一氏 (裁道衛空電係



定價四圓五〇銭 飛五線 繁紫の に 質の に 関 の に 要 の に を の に 要 の に 要 の に 要 の に 要 の に 要 の に を の を の に 要 の に 要 の に 要 の に 要 の に 要 の に 要 の に 要 の に 要 の に 要 の に 要 Aman 佐藤通次編

ドペリ郊外の経費にめぐらされた防空墜 ・パリ郊外の経費にめぐらされた防空墜 ・パリボが東京同は領空軍の空襲に備へ のアルバニア合併にともたびバルカン 丁二日無けい韓し後過期致い 聯邦に入坡した、蘇に西南方に向 陵に於ては軍請育鹿をお除っり

成全の整備中である「富貴島、地中河をめぐる二大場

パリ郊外の防空壕できて

中南支戰況

一、中夏方面に於て形水脈空隙

實施し走馬坂、南陵を爆撃、常に置る破壊流ニュー能院攻撃を は昨十二日常の湖東が湖山上り

力能学の福迪に選早く道走せり一なほ王酸武の陽似に引続さ

配經濟措置を考慮

ピットマン委員長の言明注目

南支方面戦況イ、彼田中佐の

有力なる整備の元後を炎上又は飛行塔を振撃、地上にありし、 長翔、雲南省、豪自上空に現に れ停車場市団地軍事施震及び、 揮する海軍製空隊の錯異〇〇

頭前を攻撃、之に大抵称を集へし、十二日には土木、遭遇、無

第十軍長王際武

悠々聞望せり、何、空中に 要徴し、提大な戦界を収め全後 軍の猛迫により此の機能に部下計 機能減減策力度に於て発験を送し 南洲國へ錯順す

戦闘後一後現にれして、我が有一郷利縣上 名と共に帰属を申出てた旨

辭 學陸 院 教授 出版目錄送皇 療療市際印蓋線前漢下

田 島 上源 次次源

編共

本書は優れた語學辭典たると共に本書は優れた語學辭典なると共に、本書は優れた語學辭典なると共に、本書は優れた語學於與人。

群古編纂の最高技術

佛語界に清新の血液を注ぐ

精密な縮寫フィルム

可半

**华村大** 

萬十數語

**頁〇五人** 

範佛和大

共編 もの優秀なる内容

田中憲兵司令官入城談

官民の協力を期待

てのる狀況をみて感激したが、少の除力で重兵の重責を遂行し残らず巡視する。非常時間に領 

平府、憲兵隊司令部小訪問一朝鮮 **独慣将態度の手削如何なる** 

山順太郎

水社

和佛幹典。曾四四回

新佛和熟語辭典經濟 藍佛和法律醫辭典經濟療

された利用者は優に七萬の節句を求めることが出來る。 課語は前新的難。文例も多く、又獨特の能列法の採用と

际音露和辭典

外來語・略語をも多數とり 流数三萬大三〇頁 二円五〇詞

方的利害を無視

2至上命令により、 種掛的の

に跡を確立せんとしつつある となさればなられるわれ ・お如きは、國民没大の恥録 ある。法によって規制せられ 序の建設第一段階に起ち 次編建設設をもつて 。

て實踐上の脳刀な統制が系統 更らに進んで消収の統制と温 したのであって、之と相 臨し常然の掛趾であり、 入って行けないのであるから 化さるべきである。物質の統 れば、價格構成の基本にまで 制題化に高つては、配給から 経体統制の根幹がなすもので

國民の反省ご自覺を促す (下)

脂雑多岐にわたり、所謂ツ 物質統制は、事基態な裏 法的世雄を異へられて、 ために働されたのであっ れておなが

の香港を衝 平文島三 港香でに

なほ食糧用水不足 員派 特社本

六ケ敷い問題で

院長

醫學博士

電話 (結開)本局

内科一般特二年級時、いたが利

質物出來值 群縣哲

朝鮮主産らルテラ

高麗燒製造元

t' t ä¥

廿版

情に鑑み本邦簿記・會時局は今や我國に「工

要せず。全幅の信頼に價する莨菪で

薬簿記の正 トげが重大 を整生諸氏 を確 を確

り、多うしとうだれのことうだ 止むなきに至りました事情ましたが、申込希望者高増で第二回配本を、三月中に完 たので、なほ若干の日敷をな配本を期しますためにも 春の如き宏量をもつていれのこと、存じますが 

により忍逸を開始いたします。併せて孤。 〇和劉桐珥は。離外の多歌申込に接し 魏行劉作を思ぎ。今月中。躍くも五月初 申込書店と聯絡をと 花散里)と 何<sup>誠晴切华九</sup>球 社論公央中

く早かも刻一は込申お (圓一金込申)圓二冊二月每費會



作績品的

出田孝雄問

文世、學界

巨大阪商船縣工

+

ロムボゲンジ

觚 ٠ 痔出血

龍文同

+-×÷どんなに複雑な計算も迅爆 容易に處理出來る精鋭器國産タイガー

この質

タイガー計算器株式會社 京城出場所 京城府太平通ニノニーニ 電話本局 (2) 2994番

を願ひあげます 第二回配本は、

花宴)。卷四(葵、

賢がなく、

ルノーシン!

解説の御用は

頭痛リーン

M

際奥の諸標族

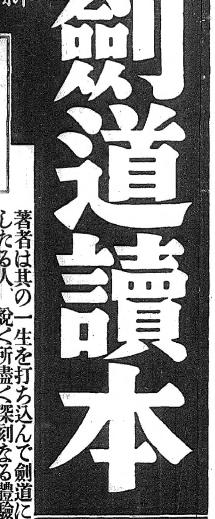
店商告友澤藤 社會或禁 第本基本社員東 可鑑道區東市級大 T199 町門小園府城京



補血強壯剤炎多貴ト



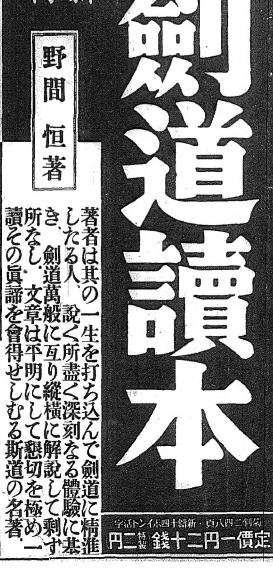




所記数 かで、脱門の た好評さので、脱門の を得てなる。 を得てなる。 を得てなる。 で、脱門がには、めつ

が良化し元気づき。頭の も冴えてくることで

た情報は強をつけるのに特別がある際き、さら



期より武道は全國小學校の准正科 心決定

讀の書 ▲文章は至つて平易明快、誰か讀 書 0 特

▲ 記き方が深切なので、初心者にも深奥の所まで了解できることを著者の精進と豊康に基くが故に解説が生き( として秘機に引用活用してゐることとを難解の語句、剣聖名人等には解説が生きして「教授を必ととして、例記が自己として「別である」として紹介を開きて「日本のととして「別から隅きて同ならしめたことと、「四から隅きて同なので、初心者にしている。 長

一 (O=九二京東州縣 )) 有中·京東 行發社談講會辩**雄本**日大

字話トンイポ四十餘新・真八四二甲菊 円二葉 **銭十二円一價**気



勝ちを進明に譲る

京都高女健闘空しく

球

が出来るであらう。 が関係を超へ、心気 いの、因性突破は最 が関係を超へ、心気 いの、因性突破は最 がある。之を がのである。之を がのである。之を がのである。之を がのである。

たいでは、初からのでは、おいている。これは、 とのでは、 とのできる。

務家、特に試験期にあ

武道興隆の日本、土氣發揚の今日この好 を修むる人も修めざる人も戦時下必

を技心兩面より数細に互つて解説、之、別道を學ぶ人にはいられ

▲初心者も練達者も其の程度に應

被服對策と

ス・フ毛織洗濯講演會

とて現れて來たとは既に翻承知の 織が實施され酸々新競技製品と

はれますが、今更同常と使のもと

戦時、國派に順應してス・フーしてるる被服軍出現教会は、主婦

十九日から京城外各地で開悩

その代用品として相當に需要があ

ヨールや手袋の手入れはおすみ もう思らなくなった防虹用のど

tiベンゲン油でよき洗ひをしまします。水に微点液ですよぎ、少をかけて痰を排び、腹鏡道又、れの落ちない部分に腱く胸毛で少をかけて痰を排び、腹鏡道又、れの落ちない部分に腱く胸毛で

再始的をするという途中でも即開

とおするめしたいと思ひます

芝)放京鉄府民館「被服行軍大四月十九日(平後一時上)の四時

質によってちがひます。地

軽くブラシで毛並みをならしま す、汚れのひどい時は米のとぎ

す、そして乾いたり器仲をして

洗ひし乾かし

\*\*\*\*\* 野殿油で乾燥

の時代を現出してをります。

早速な影響してしまひませう。 れをつけたまし捨ておか以下うでせうか、既に暗機道などに消

モ龍 ラクダ、モ糸

対文は石鹸液の中でより洗ひし 大文は石鹸液の中でより洗ひし

布を入れて三十分ぐらるひたし物院出來る價口瓶の物盤油中に

で何度も振り、ガーゼが乾いすておいてのち取り出して、空苗

つけて毛務の投けるのを助きま

ちついた色が瞬刻がよい 色の風い人 漢紙、オリーブ、 花色、濃茶、鰹色など落

公色、オレンデ、遊波、燃みど

る頃となりました

賢材、アンタン、ボンカン、伊瓊相言つても今は柑和類のしゆんで三

等登書に出躍つて居ります、これ 速で、そのうち目新らしいもので らは、主として和耿山、四個の伊藤

もう要らなくなつた

分まな合かます

へてする火をとめ遥かい御飯に充

-ルの手入れ

難しいビロー

・ド製は乾燥洗濯・

極か解模様、大形で選手がうつり 葉が出国つて居りますが、品に記 とがあり皮が軟らかで否りや味も |班されて居ります、市場には部局||で最近レモンの輸入活難な折からが大きくて味ら甘美な離れ高が数||レモンと大鞭良く似て居りますの 大いかと見られてるます ないかと見られてるます 大部の地間改正から例学よ 今年は京城中央卸貨市場青 | 一一一一一一年に割けて早くから は「ニューサンマーオレンデ」な

う白い人、赤、緑色。潤澤、獅

など、なるべく顔色が上品 衣服の選び方をおしらせしま

が明から、音自の特殊と開催を生でこととなりませらが色彩楽上の

手、遊夜の光線の別・年間や育 (の長組、肥便などにも支配され 母と三寶柑

甘味な春の果物

筍のクリーム煮

學彩色

見た衣服選び方

色の白い方は華かなもの

黑い人は沈んだ色

色の白い人は、龍やかなべ ど適行の色に娘ほざれるに先立 した色、黒い人は沈んでしつ

って間自分の概色と説明すること

お子様によい

名は前でてアクを抜き、頂きよ 和へます

取れが表現を「現代に入る」でもまた本権のである。 野文た人は「八大きとに切つておら、牛乳を少はこめに、今中、調のあるもの。野文た人は、選塚「五杯を入れてわずで集さむやうにはこめに、今年、親のあるもの。 野文た人は「八大きとに切つておきますり 場に取ぶ後間を「現代が表現を「現代に入れ」「八大きとに切つておきますり場に 胡椒で味をつけ、十分川ぐらの煮しづつかきまぜながら加へ・壁、 まするそこへ、宿をパタでちよつ



ます、高朝輝でも最近少しは出来「果食部調べ) ので品質の高級なのにはハネージ|大型被積が良いやうです音な)

フエポリット精がその代表的なも 改良統制から形狀其他失位一定し メロン・近平品質の たがガーター様、アールス・

自川温泉でも先年素泉原をにじめ有名ですが、常朝時で・黄海道の のメロンなどしどし市場に出して 一年中メロンの栽培を行って良質

て火を弱めて、よく然らしてか 卵を割りほぐして流し、器をし切った脂を入れてよく激えた。 題で味をつけ、三分位の長さに 野川市日かを一会人れて経過と

い飯 押らつか 豚肉にして少くあ 人参と玉龍に四番

村福類

帯の勉強を始めたのでした。女一ことはいやでくったりませんで

びたい確りに確を持たせられる くのが例になってゐました、遊 に上ばれましてばかしていたな がすみますとお歌父でまの後衛 でございます。そして毎日夕飯は無理に机に向はせられたもの ましく申しましてはじめのうち

したが、今からよりかへつてみ

0

0

0

お嬢さんのボップの刈り上げなぞ

寸慣れるはどなたにも禁止でき

セットになってるます(京城三中 よけかき、耳かき、油が入つて一ン、毛拂ひブラシ、特別ブラシ、 の三種になってゐまして、パリ

坊ちやんのおつむを何時モクリク 理解がありますと大類便利です

廿五鎮、一圓五十鎮、三闖八十錢

いものです、個依底で一揃ひの

伸びたのは息害

家庭 州北部セット

なりますと我の一般節的にもなります

衛生的で簡便な品

明高女四年生)

(北風被さんは複

小學校の 六年からお祖

阿強松、伊豆あたりの内地虚がほ 伊复の下加茂温泉では明湯を利用 って居り、山口、彦島ものや・静。ますが、最も値かで風味ともに劣 とんど大部分でしめて限ります。 ます、お子さんの多いお宅では大一井一階質規調べ)

つくも煮

財を飼いて自然で茹で、しばら物へ方引着く楽かい蕗を一里。 新一路一陸、那一節· 新旧 く将水に明しておきます、鍋に

お五一振り、関内・人会

野油で味をつけ最後に英館豆を加 上水を少景加へてのはし難砂糖、 事を入れて光分砂めたら推萃の歴 で人為を光に炒め、次に玉顔と悩 にし、それんく用意してをくかくなつたら聞くしにつて顧切り して概率は二、三枚水に置し、軟だけ細かく割る莢腕豆に青鉛でに アライペンに胡麻油を少量ひい

かくして:

今日の肝油は・

とが愉快な単特です。そしてす

感謝してあるのでございます。

まだくと字には書けないので かとの上もなく有難くつくづく すとお祖父さまのこの海沿海

で胸は一ばいでございます。 立張な字が書きたいといる希望 べてを忘れお難父さまのやうに

燕の訪れと書道

"祖父様を喜ばせたい"

を書いてゐます。今度の野道展

東洋廣宗北安接氏合鹽

沈風淑さん談

ては……」とお顔父さまがやか

力の限りのものを出しませう。 生題命にお確古しまして自分の な、なつかしさかなえます。一 ばる渡つて來る孫の訪れのでう は私にとつてに南の何からはる りましたが、この頃は大き 大きくない文字をお標古して愛 今ま ては 漢字を資通の

そしてお肌父ごまかび

バリカン・セット

家庭の散髪に

\$T

丈夫なからだ になりたいと

幸を増進する最良の秘訣であるからです。 …一國民の一人々々が今日ほど庭剣に努力し 運動にも、衣食住にも、勉學にも、作業上 てをる時代は未だ曾つて見ないところです にも… ---すべて健康を第一とすることが能

この非常時に病氣など」は一日も早く健認 らぬとて、築養に留意し、特に呼吸器の丈夫でな 康に健康な人々も一層體力を強めて精励せねばな 肝油--ハリバが愛用されでまゐりました。 い人は、その防壁を强固にする目的に既んに一粒

副 若 な 湿 音

ひとにある。このAD含量の多類を科學的正確に測したにある。このAD含量の多類を科學的正確に測し 定する方法が競見されたこと……… れ、数年前とはその面目を全く一新いたしました。 肝油が効くのは、あの臭い油そのものに在るの てなく、その中に微量に含まれるビタミンAと

これまで最も良いと信ぜられてゐた鯨の肝油に の少い肝油を、ムリヤリに多量に、服まなくて 臭いからとて服用を織はれた……あのピタミン

夏にこの高級肝油を、消化の良くない膠球など なす一粒肝油の方法が發明されたこと………… も、ビタミンの濃い高級肝油を極めて少量で、同一 効果を擧げ得るにいたったこと…… に包ます、油塊のまとお腹で溶け易い糖衣粒と



肌の生活力を活業をタップリ単 7 女のおさと それには に対験りませる 発生を発する 酸 與らかな



000

香の全です。液れのひどいものは

\*\*\*\*人们 | 敬信洗漱が一 難く打ち、毛羽を立てます 器名で昭和をする、初から続です。乾いたら水で見くうるほし

全課

帝國列食(十五日から

000

0

東京・大阪 

一場新設で殊に土地熱熾烈 石橋町一二天ノ七二主木工

釘や針金をお求めの方は

チトご不便になりました

非常時貯蓄既に目標額を突破

やつご認可になる

美しい内鮮一如の花

病死した半島青年の熱情

足の先まで国防色に

水同郡の米穀増産協議會

實際的の案を研究

三百六十五萬七千圓

雜

併

金

日本生命京城支店

以つて小兒、婦人 しついあり。 して背く賞讃 低酸なる新下 効を突するを 然も微量にて 服用極めて容 も好んで服用 は無味無臭に

人 0.人0 多30数人 0.50 公0.人0 多3数人 0.50

安定 東京 本部 東京 本部 大阪政府の

際店にあり

7

講師ヲ求ム

美

会 ペーマネント助手入 京城府市大川通工 日 一ツチ等旅域 新 明 ス 一ツチ等旅域 新 明 ス 一ツチ等旅域 新 明 ス

密告されて警察へ 捨子を拾つた

目標十四萬石

合種

語

**輕薄記生徒募集** 

本 2 三十八〇田を貸在渋店 本 2 三十八〇田を貸在渋店

名 夕 イ ピスト(邦文) 奏の 中衆引受 近文版語 中央ダイビスト(東京) 華原二浩中央ダイビスト撃の航

中十一十二・シン高恒貿人即用の方は第一根大塚含土原規(第二)・シン高恒貿人

便

**外る二十日初顔合** 

アイスケーキ冷東機 同間見たとあればカタログ色も在 小松電量五六四三番 

支那語夜學學編 支那語夜學學編 京日泰內 

四舰

特別案內

P

雇.

一社員等集 京城変に

東学ル前明 星美容室 以上極過双乗棚両数等間強 以上極過双乗棚両数等間強 が「マネント美容

ボイラ護タシ

売品が用いています。 駅と时×十五呎と时 新品同様コルニシュ三

松浦製絲場

女子內翻社園採用 女子內翻社園採用 一、 商女卒業程度(二十歲前後) 一、 場行員 一、 地類等 一、 一、 操行員 一、 地質等 一、 一、 操行員 一、 地質等 一、 一、 操行員 一、 地質等 一、

(法 线) 許特賈惠

□・1 E を 入りつこの | 一い丘野ビコピナモ ひる覚無院の | 南く岸田町長の快勝を 掛欠約で清潔中の平壤 | 一般で新文那建設の工作に減くま | いて折衝を進めてるたが



ラザーン街のデコレーション風景(下)エマムレザの現地間喜びのテヘラン繪姿間 [上]目接通り

|興キネマ東京撮影所創設以來の全機能を總動員

主なる配役

(藤 井 貫) (河津清三郎) (河津清三郎)

米食廢止運動

二日から國民健康週間愈は來月

興京都撮影所が誇る超大作で鏡山競艷錄の

、満化、競艶録シリーズをもつて絶讃されてゐる新 亜細亞の娘」と共に日本婦道の龜鑑烈婦春日局の

午前十一時、午後二時、同六時(三回上時)

城

K

手一持整齐十錢

般五十钱、爱讀者優待你一

と遙かに凌駕した女の 濫忠物語りを

の動力・阪民国の職が問



日短縮

昭和丁四年度は一月から四月丁三

大學リー

訪日伊太利機

店 理代 培 群 何 病职出战官 骨 祭 學 本 日 京 大 平 市 一 丁 目 • 中 本 三 八 六 二

同園楠

**選舉人名簿** 京<u></u> 京<u> 教</u> 會議員 廿一日から公開

新年度の目標、正式に決定

**評議員會決議** 

勝であり字島唯一の戦争機関の賦 とつての時へがそれで、訴への問題的権法と一十一本山の中央連絡機 尤氏にか大名の各本山住持を相当

昌慶苑東小門

頌奇犬の咬っ た手首

陸軍、外務、文部 二省推獎

強災

**国国际企员** 阿爾阿魯阿罗西

林檎から抽出した皮膚 の榮養素に、米糠中の 「フキチン」を配した 新創の化粧料。

**緣人用 7面 平.80** 神士用(南) ¥1.20

本本力 参与で A MARGIEN MARGAEN MA

区域知信用少式 **亚西阿爾阿卜尼 亚南阿爾阿卜尼** 



發東元 湯澤商店工事部 京城府古市町四三番地 電 話 (2) 吳 墨 海 七 響

以ッセン(試験的日)

敏

巴

商

愛國真綿加工品八時網,使用八愛國 山朝鮮眞綿製作所

聚器

(在輝野堂) イルの御用は **®** 

一傳特賣中であります

洋

岃 肛 野門 料



EX EXP

5





右下に潜む復活手段

七段瀬越憲作

込んで來たのよ。 もう機能となく

ら様子を見に来ますから――」て下さいた。私、また二三日

へ寄って見たの、そして、あの娘 のお明合せちや無いかつて繋がすの一三六を主に合へたといるのも死んが佛さまる一三五を大

「戦となく」の。何しろ、今もお話した通り。りと飛び、れが死んだ人に舞する俳楽でする 死ぬまでもの娘の事を云ひつよけ

一明合せねる私、今夜、何て都上

四年 先番 初段 山本彰 二三四五六七八九十二

**生 当 当 玄 夫 屯 大 充** 一郎 (京城代表) 修 (釜山代表)

白百四十が如何に大たりとにい

ケイマが、只白の模様で削減する一後に白「い」黒クギ、黒「ろ」

子れば、これに大規な雷道とい

く、「わり十九」にりゅられ

◆自員四二に至つては前更「△

て、先手約七月の利を得た際であ

先手七目の得

-四』に翻綴すべきである。何 る。 れば白質四十のキリに對して

贈じて臭れた第二

(一) 題二比し

の手致さを勧めて右下隅に活動な



外 ハ・OO 戦曲 薬 畑 温 内 N・O 所 東 ハ・OO 戦曲 薬 畑 温 ロンドゥ (1) カ・OO 成) 形態 薬 畑 県 ハ・I石 (E) 辺 加・OO 成) 形態 薬 三 駅 八・I石 (E) 辺 加・E の ス・IO 成) 加幅器作場 いっぱ の木。 ハ・IO 成) 加幅器作場 いっぱ (大) 辺 の木・IO 成) 加幅器作場 にっぱ (大) 辺 の木・IO 成) 加幅器作場 にっぱ (大) 辺 の木・IO 成) 加幅器 (大) にっぱ (大) にっぱ (大) 辺 の木・IO 成) にいま (大) にいま

多經濟學學·過過一人多

・放て否定する網(はかかな) 然らば

一準決勝

**於職忠州支廳** 

・四〇(東)の様、学えあるか は、一四〇(東)の様、学えあるか 大森 洪太 た田征の宗 大森 洪太 た田征の宗 大森 洪太 に田征の宗 大森 洪太

「何うして、何うして 大酒は飲む」 けど――でも、そんな様子も無い 一題い男でもついてゐるんちや無 七・〇〇(東) のの修造 維新市 大・〇一(東)朝の修造 維新市 一十・〇一(東)朝の修造 維新市 大・三〇(東)北磯英語講座(三) 朝の部 (87)いつまでもばんやりと弱の傍に立美球技を送り出した後、幸子は てちゃ、おうかにひしますわし 私、文味らけど、陰があつたら

日五十

がしてゐちやいけないわれエー 「ねえ、あんた、あんたもこんな

010

あそこが石族家の容提寺なん

小妖蝎(云)

先出のお蒸、何虞で

職治 | 六・五五 (宋) カレントトピック 無済 | 次・五五 (宋) カレントトピック 大・〇〇(宋)物語(東西特共子本)大・〇〇(宋)物語(東西特共子本)大・二〇(宋)コドモの河町大・二〇(宋)コドモの河町大・二〇(宋) 革行 東西新秩序

臤

飯塚勘

戦跡の回顧

銀損の瑕が敗因 妙味ある好折衝現出!

本版の解過を智観するに、後季方 二分の時、三五中と急減反棄の方本版の解過を智観するに、後季方 二分の時、三五中と急減反棄の方を強し、一個して原保する呼ばれる外の作品の作品では、一個して原保する呼ばれる外の

(圏は指了迄の局面) 先會四段 加克 藤卷 步 富三

好手順に七七桂と捌き、危急

【第十局】

宇霸戰譜

松寿退息 **築價廿銭より** 等に良効あり み 痔・脱 肛血 肝 核・痒 痔

001. A . 000

必ずけるべき

急變し易い時です。

◇概定前器の窓廊が設施して、不等を見る ◇は、ボの芽離と気はれるこの部に一徹多い がよっていましたり、気は摩黙に締めてか かるのもこの響節に努いのです。職類がよく かるのもこの響節に努いのです。職類がよく かるにつれて、好も心も職くなりますが、學 があるからです。 を があるからです。 のは、花の芽離と気はいのです。職類がよく かるにつれて、好も心も職くなりますが、學 があるからです。

す。最も抗病力の衰 へる時です。容態の 俗に言ふ木の芽時で

を含電には、概状に整する近し、数値と対し、またが、であるかと映らないと、近しい手はが出来をはん。右部が配ちの気の研究には、変数に対するがにあるのが、では、変数に変がする。可状の研究と、近して表ができるが、できない。

大きない歌、歴歌に釈迦が態物でする歌といっても夢には呼歌が態物です。 一句をない歌、歴歌に歌遊が態からの 「歌、歌が、歌歌とか 即歌歌、 挽談し 野歌歌がかける然なこともいけません。 野に動物では、楽いもの、蛇蛇では、歌 サースキー、コーヒー、歌の所観修もい けません。 関語歌がかける然なこともいけません。 サースキー、コーヒー、歌の所観修もい けません。。 **画**"大嘴府城京 房 藥 井 新 社会式体 店約特

◆理妙は、肝門部に直張勝端を聴きせ ◆理妙は、肝門部に直張勝端を聴きる をす。その比に、振吹呼に滅迹のためは に呼の活疾跡を襲いて数度となります。 新聞品を変がしいのみたらす、出記を動 の解は数減感階する歌があります。 が総類性気が数別形して数度をつけ、開設 が総別性気が数別形して数度をつけ、開設 が総別性気が数別形して数度をつけ、開設

便秘するな

(際番番袋) 606 M 龍 る ご機 き 共同 優見者 秦俊八郎博士の檢定を 経て完成した 古き経りと驅動剤の権威・ 動の発言と水土經驗は品質に於て、效力に於て醫界に絶動

信頼を博しつゝあります 原· 日本播· 室町 三 共 株 式 會 社



產汽駆 画

= 異國國典 =

ネオアルサミノール (型薬剤) オ サ ミ ノ ー ル (リ ) ネオイマミコール (水根間) ピース(藍面質)

+ , 5 | }

**總代理店 仓 養育社 玉** 

G 商 店

z-D-8